

木次っ子の四季

校長：笠柄 秀樹



インフルエンザ感染拡大防止対応 と 大雪による臨時休業 (2/9)

2月に入って、インフルエンザ感染拡大防止のため、5年生、2年生、4年生、6年生の順に、学年・学級閉鎖の措置を取りました。1月の終わりから、校内では感染拡大防止のため、学年をまたがる全校集会や長縄練習、縦割り掃除（自学級掃除に）などを取り止めてきましたが、急激な拡大には閉鎖の措置を取らざるを得ませんでした。そうした中、8日は大雪となり、その影響で9日を臨時休業としました。積雪で歩道等が歩きにくく危険であることに加え、インフルエンザで閉鎖もあり登校班による登校にも影響が生じると考え、児童の安全を最優先に考えての判断でした。

9日は午前中をかけ、職員で児童や来校者が通る昇降口前や坂道、駐車場、学校前の横断歩道や歩道等の雪かきをしました。途中から歩道は、木次総合センターの所長さんが除雪機で除雪に回ってくださり、大変助かりました。校区内の各地でも、地域の方が歩道などを除雪して下さったと聞きました。毎日朝に夕に冷え込む中でも立っていただいている子どもの見守りの皆様をはじめ、児童の安全を日々支えてくださっている地域の皆様に、改めて感謝を申し上げます。いつもありがとうございます。

再開した2月10日からは今度は6年生が学年閉鎖となり、翌日から班長が不在となる登校班では、5年生や4年生など下学年が代役で班長を務めました。代役の班長はどこも張りきっていて、挨拶の声も普段より大きく感じました。6年生がいつもやっていることに倣い、自分たちもしっかりやらなくてはという意識があるのでしょうか。少し早いのですが、こうやって学校の伝統や文化は引き継がれ、守られていくのだと感じたところです。

春も待ち遠しいのですが、今は、全校がそろった活動ができることを待ちわびています。



今年度の「学校評価」について

今年度行ってきた本校の教育活動についての学校評価がまとまりました。本校では、12月から教職員で自己評価をし、あわせて全児童、保護者の皆さん（回答率77%）にアンケートで評価をいただきました。それらの結果をもって、最終2月16日（月）に学校関係者評価委員の皆様へ全学級の授業を参観後、審議していただき、取りまとめました。

今年度の評価で大変喜んだこととして、児童評価では、

- ・「先生は話を聞いたり、一緒に考えてくれたりしましたか（肯定的回答：95.8%）」、
- ・「先生の教え方は分かりやすく、「できた」「分かった」と思えることが多かったですか(95.7%)」などの項目で高い評価となったこと、保護者評価では、
- ・「お子さんは、学校に安心して通っていますか（93.2%）」、
- ・「学校は、お子さんのことについて保護者と連絡を取り合い、相談に丁寧に対応していますか（91.4%）」、

・「学校は、保護者の意見や相談、要望に耳を傾けたり、活かしたりする等、連携・協力を大事にしていますか(93.3%)」

といった項目が高い評価であったことです。これまでの学校や教職員の取組・姿勢を多くの方々に評価いただいたことは、私たちにとって大変励みになり、教育活動を進める上で背中を押していただける原動力になります。

また、今回は、今年度から始めた「通知票2学期制」と「水曜日全校5時間授業」についても尋ねました。回答結果から、2つの取組とも概ね肯定的に受け止めていただいたものと考えています。ただし、水曜日全校5時間授業については、保護者の肯定的回答が7割強に留まったことから、児童の放課後の過ごし方等については、より丁寧な指導の必要性を感じています。

一方、課題としては、保護者評価で「お子さんは、元気アップ週間で決めたメディアルールを家庭で守るように意識していますか(53.3%)」といったメディアへのかかわり方や家庭学習の取り組み方(65.7%)、自分から進んでの挨拶(68.6%)などが低い評価となりました。これらの課題については、すでに校内でも改善に向けた議論や準備をはじめているところです。加えて、トイレ等の設備面(児童77.5%、保護者54.8%)についても低い結果となりました。施設設備の整備については引き続き、教育委員会と連携して進めていきます。

木次小学校は、これからの将来を生きる目の前の子どもたちのため、さらにより教育活動が展開できるよう今後も努めてまいります。保護者の皆様、評価委員の皆様、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

以下は、児童と保護者のアンケート結果と、評価委員会での主な意見です。

重点目標	評価指標(児童アンケート)・肯定的回答	評価指標(保護者アンケート)・肯定的回答	
【知】 まね	1(1)その時間に何を学ぶのか、授業のめあてを意識して、まとめや振り返りを書くことができましたか。	90.9%	
	1(3)読む・書く・計算するなどの学習の基本的な内容が身に付きましたか。	95.2%	1 お子さんは、読む・書く・計算するなどの学習内容が定着していますか。 81.0%
	2(1)学習の約束を守り、一生懸命学習に取り組みましたか。	94.0%	2 お子さんは、家庭学習に一生懸命取り組んでいますか。(児童クラブ等を含む) 65.7%
	2(2)自分の考えを自分の言葉で書いたり友だちと伝え合ったりすることで、自分の考えを広げたり深めたりできましたか。	87.3%	
	3(1)問題を解決するために、本やインターネット等を使って情報を収集したり表現したりできましたか。	80.0%	3 お子さんは、本や学習用端末を学習に使っていますか。 64.8%
	3(2)タブレットの使い方の約束を守って、学習に取り組みましたか。	95.8%	
	4 地域についての学習をとおして、地域のよさに気づくことができましたか。	93.3%	4 お子さんは、地域に愛着をもっていますか。 80.0%
【徳】 まね			5 お子さんは、学校に安心して通っていますか。 93.2%
	5 学級や学校のことを友だちと話し合い、自分たちの力で決めて行動することができましたか。	92.1%	
	6(1)「木次っ子のふるまい」や生活目標を考えて行動することができましたか。	94.5%	6(1) お子さんは、挨拶を進んでしていますか。(家庭・地域) 68.6%
	6(2)そうじ時間は、一生懸命最後までそうじをしましたか。	96.3%	6(2) お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。 73.3%

【体】 心と 体の 健康	7 先生は話を聞いたり、一緒に考えてくれましたか。	95.8%	7 学校は、お子さんのことについて保護者と連絡を取り合い、相談に丁寧に対応していますか。	91.4%
	8(1)①校内マラソン記録会や校内なわとび記録会で、自分の記録を伸ばそうと努力しましたか。	92.1%	8 (1) お子さんは、運動をしたり体を動かしたりして遊んでいますか。	82.8%
	8(1)②業間や昼休みには、進んで体を動かして遊ぶことができましたか。	88.4%		
	8(2)健康で元気でいられるように気をつけて生活しましたか。	97.0%	8(2)お子さんは、健康で元気でいられるように気をつけて生活していますか。	85.6%
	8(3)①早寝早起きや朝ごはんに気をつけて生活できましたか。	86.6%	8(3)お子さんは、早寝早起きや朝ごはんなどに気をつけて生活していますか。	75.9%
	8(3)②元気アップ週間で決めたメディアのルールを守るように努力しましたか。	81.8%	8(4)お子さんは、元気アップ週間で決めたメディアルールを家庭で守るように意識していますか。	53.3%
個に 応じた 指導 の 実 績	9 先生の教え方は分かりやすく、「できた」「分かった」と思えることが多かったですか。	95.7%	9 学校は、お子さんが、「できた」「分かった」と思えるように、授業や活動を工夫していると思われませんか。	85.6%
	10 まわりの人や友だちのことを考えた言葉づかいや行動をとることができましたか。	92.7%	10 お子さんは、まわりの人や友だちのことを考えた言葉づかいや行動をとることができていると思われませんか。	88.6%
健 康	11 去年までと比べて、1学期末や2学期末が、ゆとりをもって学習や生活に取り組めましたか。	92.7%	11 通知票2学期制及び個人懇談を年2回にした取り組みは、お子様の様子を把握するのに問題はありませんでしたか。	90.4%
	12 水曜5校時になることで、自分の時間が増え、余裕のある生活につながりましたか。	90.4%	12 水曜日の全校5時間授業の設定により、学校生活でのゆとりや児童の心の安定につながりましたか。	71.1%
			13(1)学校は、おたよりやホームページなどで学校の様子を分かりやすく伝えていきますか。	89.5%
			13(2)学校は、保護者の意見や相談、要望に耳を傾けたり、活かしたりする等、連携・協力を大事にしていますか。	93.3%
			14(1)学校集金の金額は適当だと思いますか。	91.4%
13 教室やトイレなどが使いやすいですか。	77.5%	14(2)学校の施設設備は、子どもの学習する環境として整っていると思いますか。	54.8%	

【学校関係者評価委員会（2/16）での主な意見】

- ・ どの学級とも落ち着いて学習をしていた。ノートもしっかり書いていて感心した。
- ・ 6年生はメリハリのある授業で、タブレットを使いこなして調べていた。5年生は外国語の学習でゲームや歌を使って楽しそうな授業で、英語が好きになるだろうと思った。
- ・ 先生と児童との人間関係が築かれている。先生は、楽しい授業をしようと工夫をしていた。
- ・ 特別支援学級では、児童への先生の声掛けが優しく、温かい雰囲気での授業がされていた。
- ・ タブレットやふるさと教育など、これまでやっていなかったことが増え、見えないところで負担が増えているのではないかと。教育活動もあれもこれもではなく軽重をつけるとよい。
- ・ 先生方には採用されても辞職する人もいると聞く。先生たちには、原点である子どもを育てることは楽しいという気持ちをもってもらいたい。
- ・ 学校評価から朝食を取っていない児童が気になる。朝食の重要性を児童も、保護者にも伝える必要があると思う。
- ・ 挨拶については、木次中学校の生徒は自分からできるようになっている。小学生は地域の人には恥ずかしいという思いもあるのではないかと。まずは大人がしていくことが大事。
- ・ 保護者の評価で、「学校は、お子さんのことについて保護者と連絡を取り合い、相談に丁寧に対応していますか。」が昨年度より高くなっている。よいことだと思う。

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに 互いに高め合っていく子どもの育成」

あたたかい心で助け合う子(友愛)・進んではたらく子(勤労)・じっくり考える子(知力)・たくましくがんばる子(剛健)

木次小トピックス

今年度最後の学習公開日(1/23)

各学級では、国語や算数、学活などの学習の様子を公開し、たくさんの保護者の方にお出かけいただきました。一部では学習にいっしょに参加いただく活動もありました。1年の成長を感じられたのではないのでしょうか。学年懇談では来年度のPTA役員を選出もしていただきました。お出かけいただき、ありがとうございました。



3・4年生 愛媛“きすき小”との交流(1/29)

3・4年生は、愛媛県の八幡浜市立喜須来(きすき)小学校の同学年と、それぞれオンラインで交流しました。

学校紹介、ゲームや地域の紹介クイズ、質問タイム、校歌披露などのメニューで進みました。子どもたちは、事前に自分の役割に分かれて準備をし、この日をとても待ちわびていました。学校の様子を互いに知ることができました。

別れ際は、いつまでも画面に向かい大きく手を振り、別れを惜しんでいました。学校以外の世界を知るといのは、刺激にもなり、視野を広げることにもつながります。意義のある活動でした。



「6年生を送る会」の代表委員会(1/30)



5年生が中心となって進める6年生を送る会について、各学年の代表が出席して話し合う代表委員会がありました。めあてや出し物などの内容について話し合いました。学年代表はしっかりと考えを伝えることができ、5年生は全体をしっかりとまとめていました。各学年が心を込めて6年生に感謝やエールを送れる温かい会になるといいです。

新入生 一日入学(2/5)



来年度の新入生と保護者の方への一日入学、新入生説明会がありました。1年生が新入生のお世話役となり、声をかけながらいっしょに過ごしました。お兄さん・お姉さんとして、とても張り切っていました。来年度、入学するのをみんなで心待ちにしています。

2年生 愛媛“きすき小”との手紙交流(2/12)

2年生は、年末に愛媛県の八幡浜市立喜須来(きすき)小の2年生に手紙を送りました。先日、お返事が返ってきました。個人あてに丁寧な字で書かれた手紙に子どもたちは大喜びでした。昨年度4年生で始まった交流の輪が広がっています。このつながりを大切にしていきたいと思います。



受賞

第9回雲南市小学生書初め展

金賞 5年 難波 夏菜子さん
銀賞 3年 崎山 柚葉さん 6年 松本 佳央梨さん
銅賞 3年 赤名 彩ノ助さん 4年 山田 彩織さん

第33回島根県版画展

優秀賞 3年 柳原 丈琉さん
4年 渡部 新大さん
6年 小林 伸輔さん

2・3月の主な行事予定

2月

24日(火) 読み語り、委員会(最終)
26日(木) 6年生を送る会会場準備
27日(金) 6年生を送る会

3月

3日(火) 読み語り、全校5校時
木次中校区特別支援学級交流会
4日(水) PTA 監査会
5日(木) PTA あいさつ運動、児童総会

6日(金) 卒業式練習開始、地区児童会、PTA 合同委員会

12日(木) 新掃除場所スタート
16日(月) 卒業式リハーサル
17日(火) 生け花作り(日本文化クラブ)
18日(水) 卒業式前日準備
19日(木) 卒業証書授与式
23日(月) 給食最終
24日(火) 修了式、離・退任式(12:00 下校)